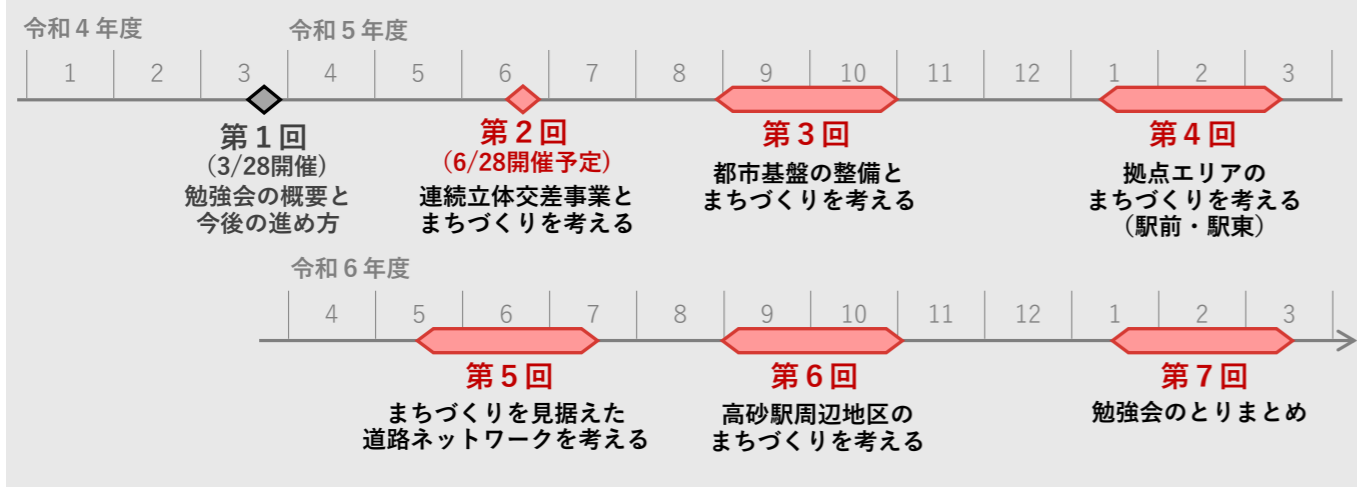


## 今後の活動について

### 【高砂地区まちづくり勉強会の進め方】

- ・連続立体交差事業に関する情報を提供し、関連するまちづくりの勉強をします。できるだけ事例を介してわかりやすいイメージの紹介をします。
- ・毎回の勉強会テーマは、参加者のご要望も踏まえて準備します。
- ・スケジュールは以下の内容を想定しています。



※ 勉強会でのご意見等を踏まえ、活動内容やスケジュールを変更する可能性もございます。

## 次回（第2回）の勉強会について

### 第2回 勉強会テーマ： ～連続立体交差事業とまちづくりを考える～

- ・連続立体交差事業の概要について勉強します。
- ・事例を題材に、連続立体交差事業とあわせて進められているまちづくりについて勉強します。
- ・駅周辺を整備する際に、取り入れるべきまちづくりの視点や考え方について意見交換を行っていきます。

日時：令和5年6月28日(水) 19時から 場所：高砂地区センター 3階ホール

※ 勉強会会員の方には、別途、開催案内を送付いたします。

発行元：高砂地区開発協議会 会長 関根芳夫

協力：葛飾区 都市計画課 高砂地域整備担当係 黒崎、松本、鈴木

<連絡先> 電話：03-5654-8344(直通) FAX：03-3697-1660

HP：「高砂地区開発協会について」



<HPはこちら>

## 高砂地区

# まちづくり勉強会ニュース

第1号

令和5年5月

京成線の連続立体交差事業により、将来、高砂駅や鉄道車庫など、地域全体が大きく変わることになります。このたび、魅力ある“まち”の実現に向け、高砂地区の皆様と共に『連続立体交差事業とまちづくり』について考えていく勉強会が発足しましたので、その内容をお伝えします。

## 新たな勉強会が発足しました！

### 第1回 高砂地区まちづくり勉強会

日時：令和5年3月28日(火)

場所：高砂地区センター 3階ホール

参加者：勉強会会員 37名

(自治町会及び商店街からの推薦者及び一般公募者)

内容：勉強会の趣旨、まちづくりの現状と課題など



【第1回勉強会の様子】

令和4年4月の着工準備採択※1を受け、開かずの踏切の解消や交通ネットワークの充実などを図るため、高砂駅周辺のまちづくりについて、**より具体的な検討を進めていくことが重要です。そのため、高砂地区開発協議会内に新たな勉強会を設置し、「高砂駅周辺地区まちづくりガイドプラン※2」で示された将来像等について、ご意見を頂きながら検討を深めていきます。**

### <勉強会の検討テーマ>

- ・連続立体交差事業に伴う側道整備の役割と意義
- ・アクセス道路及び駅前広場に求められる機能などの検討
- ・鉄道車庫の移転などを踏まえた道路ネットワーク
- ・駅周辺の拠点エリアのまちづくり(駅前拠点・駅東拠点)
- ・エリアマネジメントや防災まちづくり(先進事例を踏まえて)
- ・その他

※1 京成本線京成高砂駅から江戸川駅付近の連続立体交差事業において、東京都が国に対して着工準備に係る補助金を要望し、令和4年4月に新規着工準備箇所として採択されました。

※2 高砂地区開発協議会が提案した「高砂駅周辺まちづくり基本構想(平成21年)」を基礎として検討が継続的に行われ、葛飾区が「高砂駅周辺地区まちづくりガイドプラン」を令和2年に策定しました。詳細は右記のリンクより区ホームページにてご覧になれます。



# 高砂地区のまちづくりへのご意見 《まとめ》

勉強会に参加された皆様から課題や考え方など、多岐にわたるご意見をいただきました。

## 〈交通ネットワークについて〉

- ・1日も早く「開かずの踏切り」を解消したい。
- ・人の流れ(歩行者・自転車)を考えた道路づくりが必要。
- ・葛飾区が旅客化を検討中の新金線とのアクセスを検討したい。
- ・街中を走るコミュニティバスなどがあるとよい。

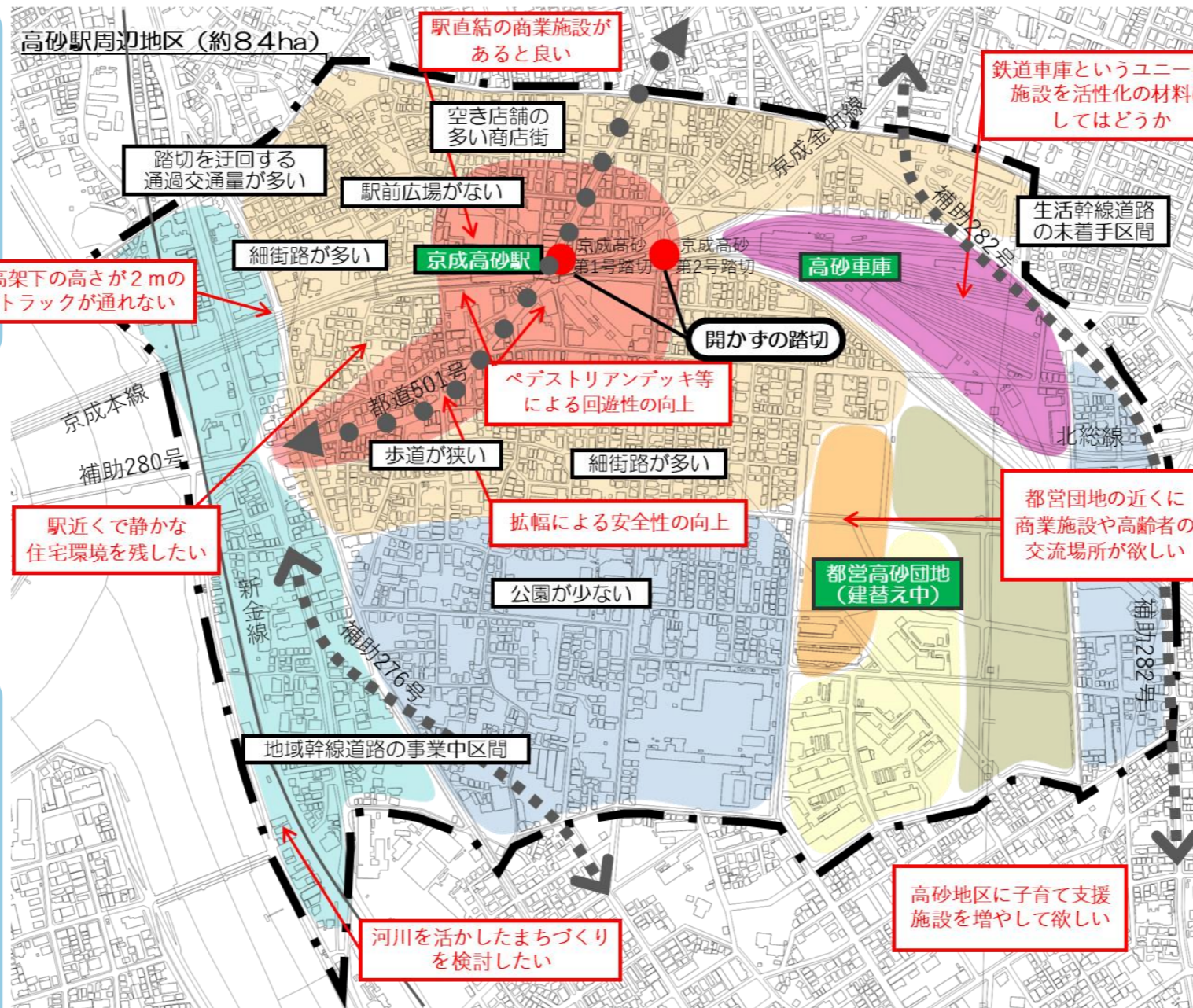


## 〈住環境について〉

- ・住環境保全ゾーンのまちづくりを検討したい。
- ・近所も親切で下町の良さがある。
- ・静かで落ち着いたまちで住みやすい。
- ・今の良いところを残す一方で未来に向けたまちにしたい。
- ・子供がずっと住み続けたいと思えるまちにしたい。

## 〈まちの活性化について〉

- ・「一度降りてみたい駅」になるようなまちにしたい。
- ・都営住宅の建替えに伴う創出用地の有効利用について検討したい。
- ・まちの美観の観点から建物のルールを検討したい。



### 〈凡例〉

「高砂駅周辺地区まちづくりガイドプラン」で示された7つの土地利用ゾーニング

- 商業環境形成ゾーン
- 住環境向上ゾーン
- 住環境保全ゾーン
- 水辺環境形成ゾーン
- 住宅団地ゾーン
- 創出用地活用ゾーン
- 複合開発ゾーン

**黒文字** ガイドプランで示された高砂駅周辺地区の課題

**赤文字** 勉強会参加者からいただいたご意見

## 今後に向けて(事務局より)

高砂地区に愛着がある皆様から、より良いまちにしたいという思いを強く感じました。初回である今回は、皆様と地区全体の現状や課題、まちづくりのコンセプトなどを共有しました。次回以降は毎回テーマを絞り、グループワークなども交えて、より深く具体的な意見交換ができるように進めていきたいと考えています。

## 〈自然環境について〉

- ・今ある自然を大切にして、良いものを残しながら発展するまちにしたい。
- ・水辺を活かしたまちづくりを検討したい。
- ・街路樹など、まちの景観にも配慮したまちにしたい。

## 〈防災について〉

- ・全ての世代が安全安心に暮らせるまちにしたい。
- ・水害対策を具体的に検討したい。
- ・災害対策の一時避難場所として駅前ビルが機能すると良いと思う。
- ・災害時の活動に必要な道路などの検討も必要。



## —勉強会を終えて—

- ・他地区の事例をもっと詳しく解説してほしい。(海外の先進事例も含めて)
- ・グループワークなどで他の皆さんと意見交換がしたい。
- ・高砂の知名度を向上させるためのアイデアを考えていきたい。

